コラムを読み解く（中学・国語）

（　　）中学校（　　）年（　　）組　氏名（　　）

南風録

宇検村の船越海岸にある慰霊碑前には、青い海が広がっていた。碑には「對馬丸　受難のみ魂ら　とこしえに　祭りつたえむ　船越しの浜」と刻まれている▼太平洋戦争中の1944年8月22日の深夜、沖縄発の学童疎開船「対馬丸」は米潜水艦の魚雷攻撃を受け沈没した。判明しているだけで0～15歳の1040人を含む1484人が亡くなり、船越海岸には多くの遺体が流れ着いた▼先の歌を詠んだ大島安徳さんら地元住民は、埋葬や生存者の救助に尽力したが、旧日本軍は事件の口外を厳しく禁じた。宇検村誌は、その影響で「歴史の中に消えようとしていた」と記す▼碑は、過ちを繰り返してはならないと、地元が中心となって2017年に建立した。一方で、体験を語り継いできた大島さんは今年2月に98歳で亡くなり、沖縄でも当時の生存者は少なくなっている▼先日、宇検村で対馬丸事件の継承について考えるワークショップが開かれた。参加した沖縄、奄美の小中学生らは悲劇を見つめ、「戦争の怖さを語り継ぐ」「忘れないよう繰り返し学ぶ」などの目標を掲げていた▼子どもたちの未来や継承に尽力した先人たちのためにも、人間社会の中にある残虐性に目を背けてはいけない。事件を繰り返さないためにはどうすればいいかを、何度も話し合っていきたい。碑の下に打ち寄せる波のように、いつまでもいつまでも。

2025年8月22日付1面

【問1】「對馬丸　受難のみ魂ら　とこしえに　祭りつたえむ　船越しの浜」と刻まれた慰霊碑はどこにありますか。

（　　）

【問2】1の歌を詠んだのは誰ですか。

（　　）

【問 3】碑は、いつ建立されましたか。

（　　）

【問4】どのような事件があったのですか。

（

）

【問5】「事件を繰り返さないためにはどうすればいいか」、あなたの考えを書きましょう。

＊習っていない漢字とむずかしい言葉

宇検村（う・けん・そん）＝奄美大島南西部の自治体。　慰霊碑（い・れい・ひ）＝死者の霊魂を慰めるために建てた碑。

学童疎開（がく・どう・そ・かい）＝太平洋戦争末期に戦争の災禍（さい・か）を避けるため大都市の国民学校児童を、農山村地域に移動させたこと。　対馬丸（つ・しま・まる）、潜水艦（せん・すい・かん）、魚雷攻撃（ぎょ・らい・こう・げき）

遺体（い・たい）、詠（よ）んだ、埋葬（まい・そう）＝死んだ人の体や骨を地中に埋めて葬（ほうむ）ること。

生存者（せい・ぞん・しゃ）、尽力（じん・りょく）＝ほかの人のために力を尽くすこと。

口外（こう・がい）を禁じる＝（知られては困ることなどを）人にしゃべることを禁じる。厳（きび）しく、宇検村誌（し）、過（あやま）ち＝失敗、しくじり、過失。　繰（く）り返す　語り継（つ）いで、　継承（けい・しょう）＝身分や財産、仕事などを受け継ぐこと。

奄美（あま・み）、悲劇（ひ・げき）

残虐性（ざん・ぎゃく・せい）＝そこない、しいたげる傾向、性質。

怖（こわ）さ、忘（わす）れ、掲（かか）げ

©南日本新聞社　教育目的以外の無断転載　複製および頒布は禁止します　南日本新聞社